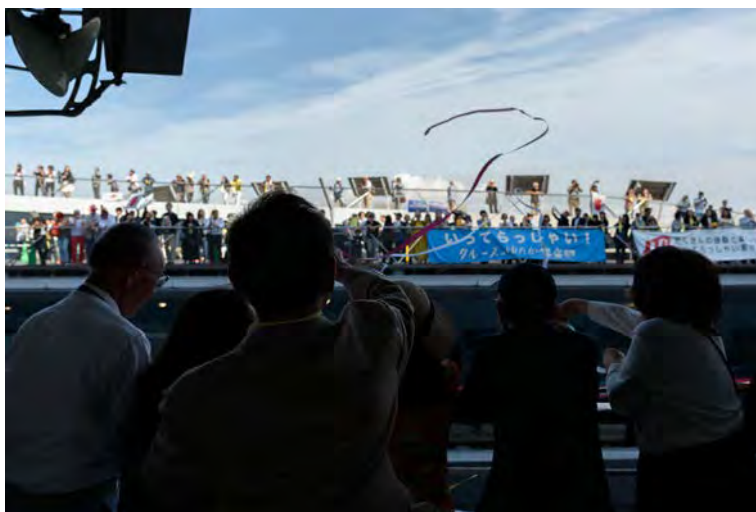


Cruise : 2019年ハワイ・アラスカ グランドクルーズ (40)

2019年ハワイ・アラスカ グランドクルーズ出港

Date : 2019/06/03 緯度 : N 35度 27分 経度 : E 139度 39分 天気 : 晴れ 気温 : 23.5度 速度 : -ノット
海域 : - 寄港地 : 横浜



明け方曇っていた空も、午後には青空ものぞく陽気となりました。今日、横浜・大さん橋から飛鳥Ⅱは最初の寄港地ハワイ・カウアイ島、ナウイリウィリへ向けて出港します。このハワイ・アラスカグランドクルーズは15年ぶりだそうです、どんなクルーズになるのかとても楽しみです。

乗船した後、避難訓練を受けいよいよ出港時間が近づきます。プロムナードデッキに出てみると、たくさんのお客様がお見送りにきたご家族、友人の方々に手を振ったりしています。皆さん大きな声で「行ってきます！」と言って、さあ出港です。大さん橋を出るとすぐに横浜ベイブリッジの下をくぐります。この瞬間に横浜港を出てクルーズが始まったことを実感しました。

飛鳥Ⅱが東京湾を抜けるころ、船内のアスカプラザではクルーズの安全を祈念して、「よいしょ、よいしょ、よいしょ！」と、威勢のいい掛け声に合わせて鏡開きが行われました。40日間のクルーズのスタートです。今日から毎日、船内や寄港地での出来事を楽しくお伝えできればと思います。行ってきます！



Cruise : 2019年ハワイ・アラスカ グランドクルーズ (40)

キャプテンズウェルカムパーティー

Date : 2019/06/04 **緯度 :** N 34度 30分 **経度 :** E 146度 02分 **天気 :** 晴れ **気温 :** 22.5度 **速度 :** 18.0ノット
海域 : 太平洋 **寄港地 :** 終日航海日



出港から一夜明け、外を見ると360° 大海原です。今日から終日航海日が続きます。船内ではクルーズのお楽しみ各種教室の説明会も始まりました。その中にハワイアンクラフト・デモンストレーションなるものを発見。覗いてみるとハワイアンキルトや貝のプレスレット、ハワイ原産の貴重なコアの木を使ったソルトボックスやイヤリングと言ったハワイの工芸品がたくさん並んでいます。明日から日替わりで体験教室があるそうです。

そして今夜は飛鳥Ⅱの小久江船長がホストを務める、キャプテンズウェルカムパーティーが開かれました。素敵に着飾った紳士淑女がパーティー会場であるギャラクシーラウンジに集まります。パーティーの終盤、ステージに上がったシニアオフィサーたちが一言ずつスピーチをしました。その言葉の端々から、お客様へのおもてなしの強い気持ちが伝わります。

パーティーの後は、いよいよ今クルーズ最初のフォーマルディナーです。まずは西口雅浩総料理長の紹介があり、自らメニューの説明をしていただきました。どのお料理もとても味わい深く、いくらでも食べられそうです。美味しいお食事や楽しい会話であっという間に夜が更けてしまいました。



Cruise : 2019年ハワイ・アラスカ グランドクルーズ (40)

人気教室、始まりです！

Date : 2019/06/05 緯度 : N 33度 36分 経度 : E 154度 36分 天気 : 晴れ 気温 : 21.0度 速度 : 17.9ノット
海域 : 太平洋 寄港地 : 終日航海日



いつもカーテンを開けて寝ているのですが、昨夜ふと外の明るさに気づいて目が覚め、時計を見ると午前3時すぎ？今朝の日の出は3時半過ぎととても早くなりました。午前中は全国を7つの地域に分けて県人会が行われ、3か所ほど様子を見に伺ったのですが、地方によって雰囲気は少しずつ違うものですね。みなさんお国の話に花が咲きます。シニアオフィサーや講師の方々も参加されていたので、僕も静岡県人会に少しだけお邪魔しました。

今日から始まる教室の中にウクレレ教室があります。いつも人気のある教室なのですが、今回は特別ゲストとして元クルーズディレクターのボブ田中が参加。教室用に用意されたウクレレがすべて貸し出されるほどの盛況ぶりです。今回の生徒さんたちは呑み込みがとても早く、笑い声も絶えない教室です。

夜は今クルーズ最初のゲストエンターテイナー、バイオリニスト寺井尚子さんのスペシャルステージです。躍動感あふれる演奏スタイルで洗練された音がギャラクシーラウンジに響きます。皆さんが知っている曲にアレンジを加えた演奏があったり、とても熱い素敵なステージでした。



Cruise : 2019年ハワイ・アラスカ グランドクルーズ (40)

船内での1日

Date : 2019/06/06 緯度 : N 32度 05分 経度 : E 162度 02分 天気 : 曇り時々通り雨 気温 : 19.5度

速度 : 19.0ノット

海域 : 太平洋 寄港地 : 終日航海日



クルーズ4日目、船上での生活リズムが整ってきました。午前中、少し時間があつたのでビスタラウンジで飲み物を頼んだのですが、あれ？ストローが変わってる。運んでくれたキングさんに聞いてみると、環境に配慮して飛鳥Ⅱでも紙ストローを導入したそうです。きれいな海をクルーズで満喫するためにも、出来る事から変えていく。とても素敵な事だと思いました。

終日航海日中、船内では本当にたくさんの教室、ゲーム、イベントがあります。まさに分単位で次の催しへとむかいます。そんな時、リドカフェの前を通り過ぎようとするとなんやらスタンプが置いてありました。今クルーズにちなんで、ハワイアンスタンプラリーと銘打ち、問題を解いて、指示に従いながらスタンプを集めると記念品のネックレスがもらえるゲームです。皆さん、船内をくまなく散策できたのではないのでしょうか。

夕方には初乗船パーティーがパームコートで行われました。今回もたくさんの初乗船のお客様がご参加されています。どの方も初乗船とは思えないほど打ち解けていらっしゃって、今夕のオフィサーズテーブルへの抽選会では、明るい歓声があちらこちらで聞こえます。イベントいっぱいの終日航海日。明日は何をしようかとワクワクする日々です。



Cruise : 2019年ハワイ・アラスカ グランドクルーズ (40)

終日航海日

Date : 2019/06/07 緯度 : N 29度 58分 経度 : E 171度 24分 天気 : 晴れ 気温 : 22.5度 速度 : 19.6ノット
海域 : 太平洋 寄港地 : 終日航海日



ここ2日、曇りが多く空も海もグレー。明け方には雨も降っていましたが、午前中には空も明るくなり始め、午後には晴れる予報です。そんな中、ギャラクシーラウンジでは直木賞だけでなく様々な受賞作をお持ちの作家、東山彰良氏のトークショーが開催されました。全2回の今回は、ご自身のバックボーンに始まり、作家になるまでのお話しが中心でした。時々、自虐に近いクスッとしてしまう話を織り交ぜてのトークショーなので、時間があっという間に過ぎてしまいました。次回もすごく楽しみです。

予報通り午後には青い空、青い海が戻ってきました！気持ちがいいのでスカイデッキへ出てみると、パットゴルフ大会が行われています。久々のこのお天気ですから、すごく楽しそう。ただ、強い風と船の揺れるタイミングでボールが止まらない時があるんです。もっとひどいとボールが自分の方へ戻ってきている方も。もう皆さんで大笑いするしかありません。

お日様の光を浴びて、元気を注入。今夕のエンターテインメントは、マループロダクション・ポリネシアンショーです。ハワイやタヒチと言ったポリネシア文化を紹介しながらダンスと音楽のショーで楽しませてくれます。ショーの途中でダンサー達がお客様をステージにあげて一緒に踊っていました。情熱的なショーのおかげで、ますますハワイが楽しみになりました。



Cruise : 2019年ハワイ・アラスカ グランドクルーズ (40)

6月8日 (1日目) 飛鳥名物、いか跳ばし！

Date : 2019/06/08 緯度 : N 27度 13分 経度 : E 179度 44分 天気 : 晴れ 気温 : 26.5度 速度 : 19.5ノット
海域 : 太平洋 寄港地 : 終日航海日

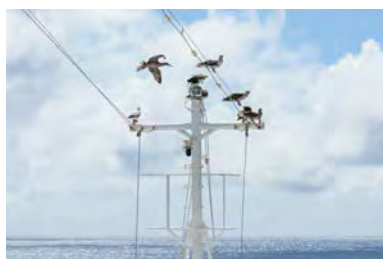


今日は朝から気持ちいい天気です。快晴で日差しがまぶしい！朝、デッキをジョギングしていて何気なく船首の先を見ると、海鳥が？！この周辺の海域に鳥はあったかなあ、どれくらいの距離を飛んできたのでしょうか。1羽、また1羽とやってきます。彼らは、しばし羽を休めては魚を取りに海面へ飛び立つ、それを繰り返すのですが、簡単に魚は取れないようです。自然界は厳しいですね。

午後には日差しがさらに強くなり、いか跳ばし日和となりました。初代飛鳥の頃から続く人気のアクティビティです。ルールはいたってシンプル。足の甲にいかを乗せそれを遠くに飛ばすように蹴り上げる、ただそれだけ。1チーム5人のチーム対抗戦です。シンプルだからこそ熱くなり、駆け引きもいらぬんです。ただひたすら遠くを目指す。今回もたくさんのいかが青空に向かって飛んでいきました。

さて、終日航海日の魅力の一つに、ゆっくりと本を読む時間がまとまって作れる事が挙げられます。何か読もうとライブラリーへ行ってみると今までと少し違います。おすすめ本のコーナーが設置され紹介文のポップがあったり、雑誌の種類も増えています。ライブラリー担当部署の方に伺うと、今年から少しずつ見やすい展示や陳列、蔵書の見直し、一定期間での入れ替えを行い、ロングクルーズでも読書を満喫できるような取り組みをしていると話してくださいました。気になる本がいくつかあったので早速、読んでいきます！

※日付変更線を越え、東へ向かう今クルーズの往路には6月8日が2回あり、この飛鳥Ⅱフォトエッセイ上では表記をそれぞれ「8日 (1日目) / 8日 (2日目)」と称します。



Cruise : 2019年ハワイ・アラスカ グランドクルーズ (40)

6月8日 (2日目) ハワイアンデッキディナー！

Date : 2019/06/08 緯度 : N 24度 27分 経度 : W 172度 36分 天気 : 晴れ 気温 : 27.5度

速度 : 19.4ノット

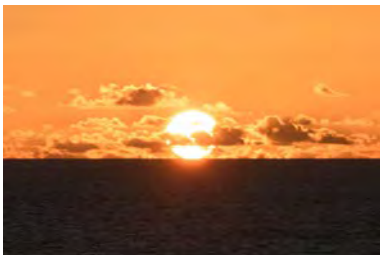
海域 : 太平洋 寄港地 : 終日航海日



昨日、日付変更線を越え、今日は2回目の6月8日です。今日も朝から快晴です。雲一つない水平線が見えました。気温も上がり南国の空気になってきています。午前中、クラブ2100の方から生バンドのハワイアンミュージックが聞こえてきます。覗きに行くと、マループロダクションのメンバーによる、フラダンス教室です。皆さん笑顔ですが、真剣な表情です。聞けば、今夜のデッキディナーでお披露目されるそうです。先日参加したウクレレ教室の演奏披露もあるそうなので、今から楽しみです。

夕方から準備が始まったのですが、クルーの表情も何処か楽しそうです。そしてついにドアオープン！デッキディナーの始まりです。ちょうど日が沈む時間だったので船長の粋な計らいで、進路を少し変更、左舷デッキから日が沈んでいく様子がよく見えました。

美味しいお食事もいただき、お腹もいっぱいになったところでショータイムスタート！軽快なハワイアンミュージックの演奏の後にウクレレ教室の演奏、その後にフラダンス教室の発表です。どのお客様、スタッフもいい笑顔で楽しんでいるのが伝わります。最後はマループロダクションのショーに小久江船長、川上ホテルマネージャーも加わり、大盛り上がりでした。



Cruise : 2019年ハワイ・アラスカ グランドクルーズ (40)

ウエスタンナイト

Date : 2019/06/09 緯度 : N 22度 38分 経度 : W 166度 18分 天気 : 晴れ 気温 : 28.5度

速度 : 16.0ノット

海域 : 太平洋 寄港地 : 終日航海日



朝の船内放送で今日の12時過ぎ、太陽が今クルーズ一番高く上りますとアナウンスされました。12時からプールデッキにお客様が集まり、足元を見ると影が真下にあります。今回は90度とはいかず89.4度、ほんの数分でしたが不思議な体験でした。

午後には11デッキ パームコートでコナコーヒーとハワイのお菓子をいただきながら、ハワイアンファッションショーが開かれました。ポリネシア文化圏ではおなじみのパレオ（ハワイ語ではキケパと言うそうです）の巻き方で様々な表情の衣装に変わります。女性6バリエーション、男性4バリエーションとどれも簡単に巻けそうなものばかりです。

今夜のエンターテインメントは小野リサさんのコンサートです。先日も素敵な歌声を聞かせてくださいました。今夜のテーマはワールドジャズ。ボサノヴァだけでなく、ハワイの曲や日本の曲も演奏されました。どの曲も小野さんの心地よい歌声で、身体に音がしみ込んでくるようです。

美味しい夕食もいただき、そのままクラブ2100へ遊びに行きました。今夜はカントリーナイト。クルーのみなさんがウエスタンの格好で決めています。参加されている方をよく見ると、小久江船長やシニアオフィサーの面々もウエスタンハットにウエスタンシャツを着ています！そこにマループロダクションのダンサーも加わり、お客様とクルー也大盛り上がりです。皆さん、明日は時刻改正で1時間早いので、あまり夜更かしはいけませんよ。



Cruise : 2019年ハワイ・アラスカ グランドクルーズ (40)

カウアイ島・ナパリコースト

Date : 2019/06/10 **緯度** : N 22度 02分 **経度** : W 160度 28分 **天気** : 晴れ **気温** : 28.0度

速度 : 14.3ノット

海域 : 太平洋 **寄港地** : 終日航海日



朝、小久江船長から、これまで順調に航路を進み少し余裕が出来たので、映画「ジュラシック・パーク」のロケ地としても使われた、緑の断崖絶壁「ナパリコースト」に寄り道が出来るとのアナウンスがありました。おかげで朝からテンションが上がります。

ハワイ到着前に、気になる教室を見つけました。ハワイアンソウルフードの一つ、スパムおむすび教室です。美味しいですね、大好きです。驚いたのが今はスパムおむすび用の型枠があるそうなんです。それを使ってアッという間に出来ました。具材も今回はシンプルでしたがもっと色々試してみたいです。

美味しいものを体験、試食出来た後は、11デッキへ上がりました。すでに目の前にカウアイ島が見えていて、島の北部の方へ回り道をしていくとナパリコーストが見えてきました！。少し島はもやがかかった状態ですが、見える断崖絶壁はまさしく「ジュラシック・パーク」です。今にも恐竜たちが出てきそうで壮大な景色が広がっていました。

そして今日はアスカプラザでアロハカジノの開催です。シニアオフィサーをゲストディーラーに迎え、ルーレットやブラックジャックなど様々なゲームが用意されています。スタートのコールと同時にあちらこちらのテーブルで歓声が聞こえます。いったいどのゲストディーラーが手ごわかったのでしょうか？！



Cruise : 2019年ハワイ・アラスカ グランドクルーズ (40)

カウアイ島・ナウイリウィリ

Date : 2019/06/11 緯度 : N 21度 57分 経度 : W 159度 21分 天気 : 晴れ 気温 : 30.2度

速度 : 10.7ノット

海域 : 太平洋 寄港地 : ナウイリウィリ (カウアイ島)



現地時刻朝7時過ぎ、飛鳥Ⅱはカウアイ島ナウイリウィリ港に接岸しました。今クルーズ最初の寄港地です。カウアイ島は緑が多く別名、ガーデンアイランドと呼ばれています。港周辺も建物や道路の先はこんもりと木々が見えています。入国審査も終え、今日はワイメア峡谷1日観光に同行しました。ワイメア峡谷とは長さ約22km、幅約2km、深さ1km以上ある、数百万年の風雨による浸食でできた岩山です。

ワイメア溪谷の道中、ハナペペ溪谷展望台に立ち寄り写真撮影タイム。このハナペペ溪谷もむき出しになった岩壁の向こうに、うっそうとした木の生い茂る深い山が見えます。昨日のナパリコースト同様、映画ジュラシック・パークのロケ地にもなったそうで、本当にこの島なら恐竜がいてもおかしくないと思えてしまいます。

そして目的地ワイメア峡谷に到着。展望台へ上がってみるとそこには大パノラマの岩壁が広がっています。カウアイ島は赤土だそうで地表の赤と木々の緑。そして太陽の光による陰影のコントラストで力強い景観です。

太平洋のグランドキャニオンと称されるのも分かります。御一緒した皆さんも、たくさん記念写真や、色々な表情の峡谷を撮ったりと、大満足のようです。



Cruise : 2019年ハワイ・アラスカ グランドクルーズ (40)

ホノルル入港

Date : 2019/06/12 緯度 : N 21度 18分 経度 : W 157度 12分 天気 : 晴れ 気温 : 30.2度

速度 : 12.0ノット

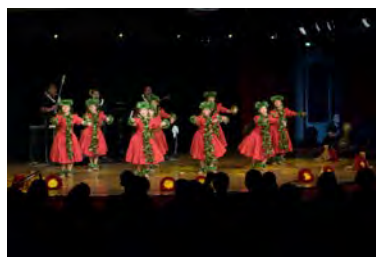
海域 : 太平洋 寄港地 : ホノルル (オアフ島)



小久江船長から嬉しい館内放送がありました。今朝のホノルルの入港は、日の出の時間に合わせて右舷側からダイヤモンドヘッドを見ながら通過するとのこと。早起きをして日の出前から12デッキに出てみると、すでに数人のお客様の姿が見えます。皆さんが心待ちにした日の出の時間が来ました。水平線の上に雲が少し残っていましたが綺麗なご来光です。

ワイキキビーチから見える角度とは違い海上から見るダイヤモンドヘッドは新鮮です。朝日を浴びて陰影のついたダイヤモンドヘッドを見ながら、ホノルル港へ無事に入港しました。今回のホノルル港滞在は2日間なので、今日はゆっくりワイキキビーチへ出かけます。ビーチ沿いの道を行くと海と白い砂浜がチラッと見えて、小走りになってしまいます。今日はすごくいい天気でワイキキビーチから望むダイヤモンドヘッドはまるで絵葉書のように綺麗です。何度訪れても「やっぱりいいなあ」と思ってしまいます。

日焼けして赤くなった顔を気にしつつ、飛鳥Ⅱに戻ると今夜のエンターテイメントは、地元の子供達によるフラのステージです。このチームは最近行われたフラの大会で優勝したほどの腕前です。一番年下で10歳くらいなのですが、踊っているときの手足の動きは大人顔負け。メンバー同士の呼吸もピッタリあって、素晴らしいフラを見せてくれました。最後はお客様と記念写真を撮っていました。



Cruise : 2019年ハワイ・アラスカ グランドクルーズ (40)

カネオヘ湾でウミガメウォッチ！

Date : 2019/06/13 緯度 : N 21度 18分 経度 : W 157度 12分 天気 : 晴れ 気温 : 30.2度 速度 : -ノット
海域 : - 寄港地 : ホノルル (オアフ島)



ホノルル2日目。今日も朝から快晴で絶好の海日和です！早起きをしてオプションツアーの1つ「カネオヘ・サンドバーとウミガメウォッチ」に同行します。このツアーは水着着用で集合です。海に入るのが大好きな皆さんが集っています。バスに乗り込み、小一時間ほど揺られてカネオヘ湾に到着。そこから、ボートに乗って移動します。

途中、陽気なボートの船長やクルーたちがウミガメを見つけては指をさして教えてくれます。そのたび「ウミガメ、どこ？」「あー、あそこ！」「見えたー！」と歓声が上がります。かわいらしい子ガメが楽しそうに泳いでいます。20分ほどすると浅瀬のサンドバーへ到着です。サンドバーとは砂洲の事で、カネオヘ湾のサンドバーの海は真っ白な砂、エメラルドグリーンの海、その周りの深い海はマリンプールと鮮やかなコントラストです。サンドバーを皆さんで散策して、記念写真をパチリ。

いよいよライフジャケットを装着してシュノーケリング開始です。ガイドの方が絶えず声をかけてくれるので、安心して魚やサンゴを見ることが出来ます。ガイドさんに「サンゴ礁の間を見て」と言われたのでよく見ると、いましたウミガメです！彼らはサンゴ礁を住処にしているそうです。今日はラッキーにも、数匹のウミガメを見ることが出来ましたが、泳ぎは彼らの方がうまく、なかなか写真が撮ることが出来ません。シュノーケリングも終わり、ボートでランチをしているとサンドバー上の浅瀬にウミガメが遊びに来てくれ、最後に近づいて写真を撮ることが出来ました。今日は皆さん大満足で、帰りのバスの車内は遊び疲れてぐっすりでした。



Cruise : 2019年ハワイ・アラスカ グランドクルーズ (40)

ラハイナ投錨

Date : 2019/06/14 緯度 : N 20度 52分 経度 : W 156度 41分 天気 : 晴れ 気温 : 33.2度

速度 : 10.2ノット

海域 : - 寄港地 : マウイ島



午前7時過ぎ、朝日を浴びつつハワイ3島目の寄港先ラハイナへ着きました。今回は海上で投錨してテnderボートで上陸します。ラハイナは昔、カメハメハ大王時代にハワイ王国の最初の首都、そして19世紀には捕鯨船の基地として栄えたそうです。

上陸して最初に目を引くのが1901年創業のマウイ島初のホテル、「パイオニア・イン」とバニヤンの大樹です。大樹はとても大きく、元が1本の木とは思えません。その横をフロントストリートが通っていて両脇にいろんなお店が連なります。木造でできた古い建物が並び、情緒にあふれた通りです。

街並みを散策して午後からはオプションツアー、「イオナ溪谷半日観光」に同行しました。ラハイナは島の西側にあり街の背後には広大なウエスト・マウイ山地が広がっています。イオナ溪谷はウエスト・マウイ山地の反対側に位置し、山地を一つ隔てただけで空気の乾燥や植物の種類も全然違います。溪谷の観賞を堪能した後、テnderボートに乗って飛鳥Ⅱに帰船です。ラハイナを出港後、プールサイドでは夕陽を見ながら、ハワイアンビアガーデンが開かれました。カウアイ島、オアフ島、マウイ島と毎日ハワイを全身で満喫しています。



Cruise : 2019年ハワイ・アラスカ グランドクルーズ (40)

ビッグアイランド・ヒロ入港

Date : 2019/06/15 緯度 : N 19度 44分 経度 : W 155度 03分 天気 : 曇り 気温 : 28.2度

速度 : 11.9ノット

海域 : - 寄港地 : ヒロ



雨上がりの明け方、飛鳥Ⅱはハワイ島ヒロに入港しました。水平線の向こうにまだスコールが雨雲と共に見えます。あいにくの空模様ですが、ハワイ最終日なので皆さん上陸を楽しみにされているようです。今日は午前中にオプションツアーのキラウエア火山の観光、午後はヒロの街散策へ出かけました。ツアー出発時は、雨が時々フロントガラスに当たっていましたが、1時間ほどで到着したハワイ火山国立公園の頂上付近は晴れていました、やった！

地面から湯気の立つスチームベントや、ビジターセンターで火山活動の展示を見学後、いよいよハワイ神話では火山を司る女神「ペレ」が住んでいると言われる、マウマウの火山口へ。火山口がとても大きいので全貌がかろうじて見える程度です。休火山中なので煙は見えませんが、大きく口を開けた火山口を見ていると、どれだけのエネルギーだったのかがい知れます。帰りのバスの中では一人漫談と思うほど楽しいガイドさんのトークと参加した皆さんで「アロハ・オエ」を合唱、にぎやかに帰船しました。

お昼を船内で軽く済ませて、シャトルバスに乗ってヒロの街にやってきました。昨日のラハイナ同様、ノスタルジックな街で2時間ほどの散策にはちょうどいい大きさです。写真を撮ったり、お買い物をしたり。帰船後、雨が本格的に降り始めました。飛鳥Ⅱの出港を名残惜しむかのようです。プールデッキで予定されていたボン・ボヤージュはあいにくの雨のため11デッキのパームコートで行われました。この5日間、いろいろなハワイを満喫しました。明日から終日航海日、カナダを目指します。



Cruise : 2019年ハワイ・アラスカ グランドクルーズ (40)

弱火が肝心

Date : 2019/06/16 緯度 : N 23度 11分 経度 : W 152度 33分 天気 : 晴れ 気温 : 25.0度

速度 : 14.9ノット

海域 : 太平洋 寄港地 : 終日航海日



昨日から降っていた雨も夜半には上がり、今朝起きるころには所々に雲は見えますが、青い空が見えています。貿易風の影響で少し風があります。午前中はハワイで撮影した写真を整理したり、海を眺めたりゆっくりと過ごし、ランチは軽めに済ませました。なぜなら今日は午後からゲストシェフ、片岡護氏によるイタリア料理教室が開かれるからです。

会場となったフォーシーズン・ダイニングルームはすでに多くのお客様がおられました。片岡シェフの軽快な説明と共に教室は始まりました。今日はスパゲッティ・アマトリチャーナと甘鯛のうろこ焼き・ヴァンプラソースの2皿です。トマトソースのパスタは時々自宅でも作るので、とても楽しみです。オリーブオイルやベーコン、甘鯛、塩などの材料の話で選び方など分かりやすく話してくれます。料理中のひと手間についても同様です。今までなんとなくパスタを茹でる時に塩を入れてましたが、その理由までは知りませんでした。どちらのお皿でも大事なのは火加減、弱火で時間をかけて炒めるとグッとおいしくなるという事が判りとてもためになりました。パスタの試食、おいしかったです！

今夕のエンターテインメントは、ヒロから乗船された「カルテットヴォカレ」のコンサートです。全員が東京藝術大学卒業後にそれぞれのジャンルで活躍をされている、テノール、ソプラノ、バリトンそしてピアノの4人組です。前半は日本の唄、中盤はそれぞれのソロ、そして終盤はオペラの一場面とそれぞれの歌い手の声とピアノの音が会場を満たし、とても贅沢な気持ちになりました。会場のいたるところで「ブラボー」と歓声が上がるととても素晴らしいコンサートでした。



Cruise : 2019年ハワイ・アラスカ グランドクルーズ (40)

アメリカンデッキディナー

Date : 2019/06/17 緯度 : N 28度 03分 経度 : W 148度 47分 天気 : 曇り 気温 : 22.5度

速度 : 15.5ノット

海域 : 太平洋 寄港地 : 終日航海日



終日航海日、2日目。雲の多いお天気です。アスカデイリーを見ると今日も様々な教室、アクティビティに溢れています。今日はコントラクトブリッジ教室にお邪魔してみました。コントラクトブリッジは飛鳥Ⅱのロングクルーズでは欠かせない大人気教室です。午前中は経験者向けの教室があり、午後は初心者、入門者向けの教室が開かれます。どちらの教室も今まで何度も乗船経験のある、坂本先生と阿部先生がご指導されます。たくさんの方が受講されていますが、出席率が高いんです。それだけこのゲームの面白さが伝わって、多くの方が長く続けていらっしゃるんだなと思いました。

そして今夕はアメリカンデッキディナーです。今回はなんと昨日のイタリア料理教室で教えてくださった、片岡シェフのスパゲッティ・アマトリチャーナも並びます！準備万端、いよいよデッキオープンです。皆さん美味しいお料理やお酒を召し上がって盛り上がってきました。お腹が満たされたところで、ミッキー吉野さん&トミー・スナイダーさんのスペシャルライブです。その3曲目にサプライズでポールアクロバットダンスアーティストのめりこさんの登場です。そのコラボレーションがとても素晴らしかったです。その後、カウボーイファッションを競うベストドレッサー賞の発表やゲームやダンスで楽しい時間が過ぎていきました。



Cruise : 2019年ハワイ・アラスカ グランドクルーズ (40)

コーラス教室

Date : 2019/06/18 緯度 : N 32度 36分 経度 : W 144度 38分 天気 : 曇り 気温 : 21.0度

速度 : 14.8ノット

海域 : 太平洋 寄港地 : 終日航海日



今朝の小久江船長の船内放送で山形県沖を震源地とする新潟県の地震の一報を知りました。被害が少しでも少ないことをお祈りするとともに、被害にあわれた方へお見舞いを申し上げます。

午前中、重い空でしたが午後は少し空が明るくなり始めました。そんな午後の時間に開かれるウイスキークラスを覗きに行きました。様々なボトルが並び、テーブルにはテイasting用のグラスにウイスキーが注がれています。今回は世界5大ウイスキーのうち、アイルランド、日本、カナダそしてアメリカのウイスキーを試飲していきます。試飲の合間にウイスキーの特徴や、定義、原材料の説明もあり、とても勉強になります。英語表記でwhiskyとwhiskeyと、2種類あるの知ってましたか？

ウイスキーのいい香りを満喫して船内を歩いていると、素敵な合唱が聞こえてきます。終日航海日には毎日、コーラス教室が開かれています。歌好きなお客様がたくさん参加される教室で、歌の指導をテノール歌手の高畠伸吾先生、ピアノ伴奏を門真帆先生がご担当されています。毎回、のどの準備運動で日本の唱歌を歌うのですが、高畠先生がワンポイントアドバイスをすると、ドンドン歌に表情がついていきます。今回はヴェートーベンの「第九」をドイツ語で歌おうと皆さん張り切っています。

今夕のエンターテインメントはミッキー吉野さん&トミー・スナイダーさんのコンサートです。ミッキー吉野さんのピアノソロで開演し、続いて登場したトミー・スナイダーさんがジャズスタンダードを歌います。とても素敵な歌声とピアノのハーモニーで、MCでも息の合ったところを見せてくれます。コンサートの最後はゴダイゴの名曲「モンキー・マジック」と「ガンダーラ」を披露してくれました。お二人は違うセットリストでもう一度コンサートを開いてくれるそうなので、とても楽しみです。



※ 高畠伸吾先生の「高」は、はしごだからです。

Cruise : 2019年ハワイ・アラスカ グランドクルーズ (40)

ブリッジ（操舵室）オープン

Date : 2019/06/19 緯度 : N 37度 17分 経度 : W 140度 20分 天気 : 晴れ 気温 : 19.0度

速度 : 15.3ノット

海域 : 太平洋 寄港地 : 終日航海日

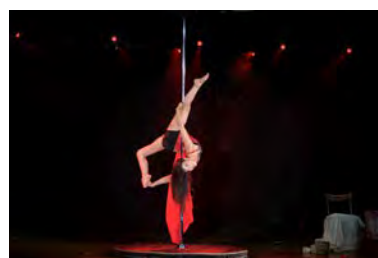


ハワイ島を出港し終日航海日も4日目です。朝からいい天気ですがデッキに出ると風もあって寒く感じるようになりました。そろそろ羽織るものが必要でしょうか。飛鳥Ⅱは北上を続けています。

今日の午前中はブリッジオープンがあります。ブリッジの中に入れるなんてなかなかない機会なので、とても楽しみです。中に入ると、船長をはじめ航海士の方々が迎えてくださいました。見学するお客様も大勢いらっしゃっています。ブリッジ内はたくさんの計器が並んでいて、船長自ら海図や航路の見方を説明してくださっています。他の計器類について、かなりマニアックな質問も飛び出していましたが、航海士の皆さんも熱心に答えてくれます。

午後、面白いイベントがないか散策していると、ジェスチャータイムを見つけました。チームに分かれて対抗戦です。皆さん、真剣でおかしなジェスチャーでも正解が出て、すごいなあと感心して見ていると、次第に珍回答が出たり、見てる他のチームの方が答えをうっかり口にしたりと、お腹が痛くなるくらい大笑いが続きました。

今夕のエンターテインメントは、先日のデッキディナーで見事なポールエアリアルダンスを見せてくれた、めりこさんのショーです。華麗に時には妖艶にポールを使って自在に踊っています。また重力に逆らっているような動きに圧巻されます。それを支えている身体は筋肉で引き締まっています。ショーの後半はトミー・スナイダーさんとのコラボレーションもあり、大盛況でした。



Cruise : 2019年ハワイ・アラスカ グランドクルーズ (40)

片岡 護シェフのイタリアンスペシャルディナー

Date : 2019/06/20 緯度 : N 42度 23分 経度 : W 134度 03分 天気 : 晴れ 気温 : 18.0度

速度 : 17.6ノット

海域 : 太平洋 寄港地 : 終日航海日



午前中はゆっくりジムで体を起こしました。インストラクターの方が在室しているのでいろいろなアドバイスを受けることが出来ます。午後のハリウッドシアターでは日本で開催される、ラクビーW杯に備えてラクビーのルール、見どころを数回に分けて解説する教室が開かれました。教えてくれるのは元日本代表ではなく、代表のユニフォームを着たクルーズディレクター小川さんです。実際の試合の映像を見ながら、所々一時停止をして小川さんがプレーや戦術の解説をしてくれ、とても分かりやすいんです。参加された皆さんもすっかりラクビーフリークになられて、各プレーで歓声が上がりました。予備知識も得たので9月が待ち遠しいです。

今夕はインフォーマルです、ゲストシェフの片岡護氏のイタリアンスペシャルディナーです。11デッキのアペリティフタイムには、ドリンクをいただきながら、ナマナの演奏でダンスタイムです。シニアオフィサーの姿も見られます。アスカプラザでは記念撮影の合間にプロダクションキャストによるサプライズショーがあり素敵な夜の始まりを盛り上げてくれます。そしていよいよドアオープンです。お料理が始まる前に片岡シェフから各お皿の説明がありました。前菜のアボカドのタルタルの濃厚さ、冷製パスタののど越しの良さ、和牛ロースの柔らかさ、デザートを含め、7皿どのお料理もとてもおいしかったです。食後には今夜のエンターテインメント、カルテットヴォカールのオペラコンサートもあり、とても贅沢な気分を味わった夜でした。



Cruise : 2019年ハワイ・アラスカ グランドクルーズ (40)

カナダが近づいてきた

Date : 2019/06/21 緯度 : N 46度 31分 経度 : W 128度 14分 天気 : 曇り 気温 : 14.0度

速度 : 15.3ノット

海域 : 太平洋 寄港地 : 終日航海日



朝から、どんよりした空と海の色です。デッキに出るにも寒くなってきました。今クルーズ、半袖（アロハシャツ）ダウンジャケット（アラスカ用）は持ってきたのですが、今日みたいに肌寒くて風の強い日に着るものを忘れてました。ちょっと船内のショップ「FLAP-FLAP」を覗いてみると、ありました。ウインドブレストパーカー、こちらはモンベルとのコラボレーション商品です。男性は2色展開、女性は3色展開だそうで、女性用のピンクはこの5月から発売になったと、接客してくれた本木さんが教えてくれました。これで明日、明後日の寄港地観光中も安心です。

今クルーズ、強く感じる事があります。皆さん、びっくりするくらいお元気なんです。毎日、朝のラジオ体操から夜のダンスまで身体を動かし、よく食べ、よく笑うからでしょうか。今夜の夜遊びはクラブ2100でディスコタイムでスタート！懐かしいアップテンポの曲に合わせて華麗にステップを踏みます。ディスコタイムの後はクラブスターズへ。ウィークエンドナイトトークと称してゲストエンターテイナーとトークをするイベントです。3回目となる今夜のゲストはカルテットヴォカールのメンバーです。会場は満員で、最初から熱い質問コーナーでメンバーのユーモアあふれる回答に笑いが絶えません。間近でアーティストの素顔を垣間見ることのできる貴重な体験でした。



Cruise : 2019年ハワイ・アラスカ グランドクルーズ (40)

花の都

Date : 2019/06/22 緯度 : N 48度 25分 経度 : W 123度 23分 天気 : 晴れ 気温 : 15.5度

速度 : 13.1ノット

海域 : - 寄港地 : ビクトリア



6日間洋上ですごし、飛鳥Ⅱは22日朝8時カナダのビクトリアへ入港しました。明け方は寒くどんよりしたお天気でしたが、港に入るころには日も差し始め、海面も穏やかです。

上陸許可も下りて早速、オプションツアーの「ブッチャート・ガーデンとビクトリア半日観光」に同行しました。ブッチャート・ガーデンはビクトリア郊外にあり、東京ドーム5個分の敷地に700種類の花や植物が植えられています。元は採石場跡地の美化のために作られたそうです。4つのテーマに沿ったガーデンが作られていて、それぞれ季節に合った花が満開でした。

次に町の中心地インナーハーバーのすぐ近くにある州議事堂を訪れます。週末ということもあり、議事堂前の芝生の広場は、たくさんの人でにぎわっています。その周りを観光用の馬車が走っています。ちょうど飛鳥Ⅱのお客様が乗られていたので、パチリ。その後、街の散策をしたのですが、好天にも恵まれとても気持ちいい時間を過ごせました。余談ですが、街中はワンちゃんが多く、みんな彼らにとっても優しいです。

惜しみながら、ビクトリアを出港です。もうちょっと片田舎のイメージを持っていたのですが、都会的で居心地のいい街でした。今夕は以前、ご紹介したコーラス教室の発表会がアスカプラザで開かれました。皆さん、上は白。下は黒の衣装で決めています。今まで計10回の教室でのレッスンの成果を存分に発揮されていて、とても素敵な「第九」を聞くことが出来ました。アンコールは特別に高島先生がブッチャート二作「すすめ、ウラーニア！」を歌ってくださいました。飛鳥Ⅱはアラスカ航路に入り、明日はバンクーバーに入港します。



※ 高島伸吾先生の「高」は、はしごだからです。

Cruise : 2019年ハワイ・アラスカ グランドクルーズ (40)

バンクーバー入港

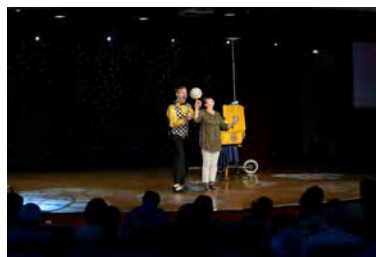
Date : 2019/06/23 緯度 : N 49度 17分 経度 : W 123度 07分 天気 : 曇り 気温 : 16.0度 速度 : 9.6ノット
海域 : - 寄港地 : バンクーバー



カナダ2日目。バンクーバーに入港です。港の方を見ると、先客で大型客船2隻が停泊しています。飛鳥Ⅱを入れて3隻、なかなか壮観な眺めです。6～8月のアラスカ航路はクルーズ船に人気なのだそうです。

今日は、ノースバンクーバー半日観光に同行です。グラウス山のロープウェイに乗り山頂へ。本来ならバンクーバーの街並みも見えるはずでしたがあいにくの天気で残念でした。その後に訪れたのはキャピラノ溪谷。いくつかの見どころの中から、クリフウォークを歩いてみました。崖に沿った遊歩道が設置されていて、側面が網状でなんとも宙を歩いているような、そこから見える不思議な光景が眼下に広がります。人気の観光地だけあり、週末の今日は多くの人を訪れていました。

あっという間のバンクーバー滞在でした。夕方のボン・ボヤージュのころには小雨が。ちょっぴり寂しい出航です。そんな感傷も今夜のエンターテイメントで吹っ切れました。コメディ&ジャグリングパフォーマーのデビッド・エイケンさんのショーは観客も巻き込み大盛り上がり。ステージでアシスタントをさせられたりと、とても楽しいショーでした。



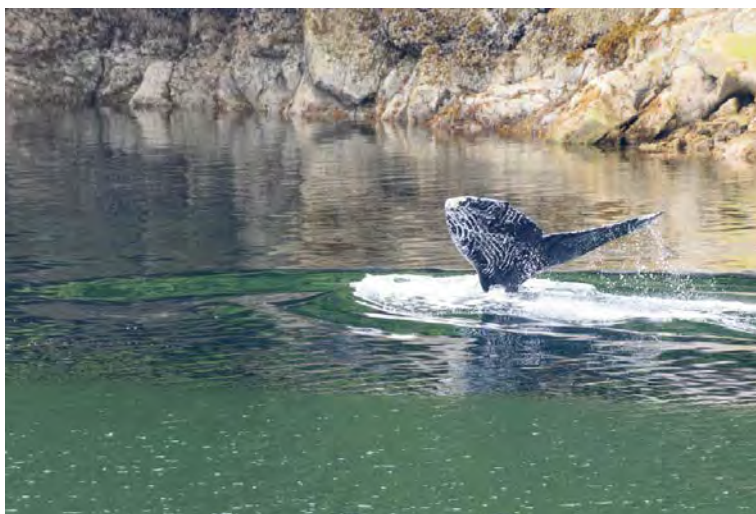
Cruise : 2019年ハワイ・アラスカ グランドクルーズ (40)

クジラ狂騒曲

Date : 2019/06/24 緯度 : N 51度 44分 経度 : W 127度 55分 天気 : 曇り 気温 : 13.5度

速度 : 14.4ノット

海域 : 太平洋 寄港地 : 終日航海日



昨日、バンクーバーを出港しインサイドパッセージと呼ばれる、フィヨルドの海を航海しています。両舷に広がる氷河で削られた複雑な地形をかなり間近で見ることが出来ます。どの地形も木々で覆われていて、どこまでもこの風景が続くかのようです。いくつかの島には集落や町が見えます。その一つのコモラント島には、いたるところにトーテムポールが立っています。トーテムポールにはそれぞれ意味やストーリーがあって彫られているそうです。

午前中、動物写真家の岩合光昭さんの講演がありました。会場のギャラクシーラウンジは満席です。今回は「北太平洋に暮らすザトウクジラ」というテーマでした。岩合さんが今まで撮影で体験されたことや、ご自身の自然への思いなどを話されていました。次回もすごく楽しみです。

インサイドパッセージを航行中はブリッジからの船内放送が何度も流れます。「本船左舷側、遠くにラッコがいます。」「本船右舷前方、クジラが見えます。」そのたびに双眼鏡、望遠レンズを付けたカメラを持った人々が、右に左に集まります。見える、見えないで一喜一憂です。これから北上するにつれ、もっと見る機会が増える事でしょう。

今夕のエンターテインメントは西村由紀江さんのピアノコンサートでした。穏やかな海に揺られながら、優しく奏でられるメロディーがどこまでも心地いいものでした。



Cruise : 2019年ハワイ・アラスカ グランドクルーズ (40)

ケチカン

Date : 2019/06/25 緯度 : N 55度 21分 経度 : W 131度 39分 天気 : 晴れ 気温 : 20.0度

速度 : 15.5ノット

海域 : - 寄港地 : ケチカン



今朝8時頃、飛鳥Ⅱは無事にケチカンに入港しました。再びのアメリカ合衆国です。入国審査をバンクーバーで済ませたので、早めに上陸する事ができました。それにしても、いい天気です！実はケチカンは雨がすごく多い街で、年間300日近く雨だそうです。貴重な晴れの日に寄港できました。

午前中は「トーテムバイト州立歴史公園」へのバスツアーに参加しました。公園内にはアラスカ先住民のトーテムポールや復元された家があります。室内にもトーテムポールがあり、ガイドさんのお話を聞きながら、アラスカのネイティブ・アメリカンの文化、生活に想いを馳せます。

午後からはケチカンの街の散策に出かけました。街はまるで映画のセットのようにカラフルです。一番のおすすめは「クリーク・ストリート」。古くからある通りで、いろいろなお土産屋さんやアートショップなどのお店が並んでいます。建物が水辺沿いに突き出て建っている様子も印象的です。午後には気温も上がって気持ちいい散策日和となり、ケチカンの街を楽しめました。



Cruise : 2019年ハワイ・アラスカ グランドクルーズ (40)

トレイシーアーム

Date : 2019/06/26 緯度 : N 57度 54分 経度 : W 133度 36分 天気 : 晴れ 気温 : 14.0度

速度 : 17.1ノット

海域 : 太平洋 寄港地 : 終日航海日



昨日、ケチカンを出航し、2日かけて次の寄港地ジュノーを目指しています。明け方、レースカーテンの向こう側に朝焼けでピンクに染まった雪山が見えました。今日は1日トレイシーアームと呼ばれる、フィヨルドを航く予定です。一番奥は行き止まりで引き返すのですが、両脇には氷河によって削られた大地の大パノラマが広がります。間近に見る氷河によって作られた谷や山はとても大きく、遠近感が失われてしまいます。今日は流水が多いためサウスソイヤー氷河の近くまでは行けませんでした。遠くからでもアイスブルーの氷河を見ることが出来ました。

今夕のエンターテインメントはフォーク界の礎を築いたレジェンドバンド、「The Brothers Four」のコンサートです。デビュー60周年記念の来日コンサートを終え、飛鳥Ⅱに来てくださいました。今回は最後の来日だったと言うことで貴重なコンサートです。4人の奏でる、絶妙なハーモニーは皆さんが昔、彼らの曲を聞いていた頃を思い出させてくれる、変わらない心に響く演奏でした。

今日は山に日が沈んだ後の空の色が本当にきれいでした。水彩絵の具で薄く何重にも色を塗ったように染まっていきました。ちなみに現地時間の22時前でした。



Cruise : 2019年ハワイ・アラスカ グランドクルーズ (40)

氷の国のサマーパーティー

Date : 2019/06/27 緯度 : N 58度 11分 経度 : W 140度 35分 天気 : 晴れ 気温 : 14.0度

速度 : 10.6ノット

海域 : 太平洋 寄港地 : 終日航海日



昨日の両脇に迫りくるフィヨルドを堪能した後、飛鳥IIは再び穏やかな大海原へ戻ってきました。この先に見える岩場がトドやアザラシの人気スポットだという放送があり、12デッキにはたくさんのお客様が集まっていました。会話は、「さっきのクジラ見られました?」「アザラシが右舷の方で、、、」と野生動物の話でもちきりです。目指す岩場へ目をやると、逆光に加え岩との同色で分かりにくいのですが、います! 結構な数が横になっています。ガイドさんの説明によると、本来もっと群れているのだけれど、この時間は捕食のため海に出ているそうです。遠目ですが、ゆっくり見る事が出来ました。

午後は「氷の国のサマーパーティー」と銘打ってプールデッキでゲームやクイズ、ダンスで盛り上がりました。そこで一番目を引いたのがアイスカービング。ギャレー部門の冷製料理担当クルーのロイさんが5体のアイスカービングを彫ったそうです。とても見事な作品でアラスカにちなんだ、動物たちのアイスカービングが並んでいました。

今夜のディナーはアラスカの食材をふんだんに使った、スペシャルディナーです。前菜のキングクラブは食べ応えのある大きさと、ジューシーな蟹のうまみが口の中に広がります。メインのキングサーモンのグリルは、脂がのっていて口の中に入ると、溶けてしまいそうな柔らかさです。表面をあぶってあり、香ばしい薫りもします。デザートのパイクドアラスカまで美味しくいただきました。



Cruise : 2019年ハワイ・アラスカ グランドクルーズ (40)

ジュノー入港

Date : 2019/06/28 緯度 : N 58度 18分 経度 : W 134度 24分 天気 : 晴れ 気温 : 26.0度

速度 : 11.8ノット

海域 : - 寄港地 : ジュノー



2日間のフィヨルド航海を楽しみ、今朝ジュノーに入港しました。朝から天候に恵まれて青空が広がります。接岸した港の目の前にロバーツ山トラムウェイ乗り場があったので、乗りに行ってみました。

9時前だったのでゴンドラは一人貸し切りです。係の方が話しかけてくれますが、こんな時もう少しでいいから、英会話が出来れば・・・と思ってしまいます。頂上から見る景色は雲のない青空で、とても雨の多い地方とは思えません。港を見降ろすと飛鳥IIとディズニークルーズの船が見えます。

トラムの後は「氷河上陸ヘリコプターと犬ぞり体験」のツアーに同行です。ヘリコプターで緑の山を越えると、眼下に広大なメンデンホール氷河が広がります。しばらく上空から氷河を鑑賞します。氷河の形や色、崩れ落ちた後の岩肌、その周囲を囲むような針葉樹の森、スケールの大きさに感動です。ヘリコプターは大きな雪原に着陸し、次は犬ぞり体験です。犬ぞりは思いのほかスピード感があって雪原の凸凹も身体に伝わってきます。ガイドの方の掛け声に従って、犬と共に雪原を疾走しました。

午後からは街を散策しました。あまり時間がなかったのですが、ブックストアやリカーショップを覗いたり、州立博物館へ行ったりしました。明日はアラスカ最後の寄港地、スキャグウェイです。



Cruise : 2019年ハワイ・アラスカ グランドクルーズ (40)

ホワイトパス山岳鉄道

Date : 2019/06/29 緯度 : N 59度 27分 経度 : W 135度 19分 天気 : 晴れ 気温 : 24.0度 速度 : 8.0ノット
海域 : - 寄港地 : スキャグウェイ



アラスカ州、最後の寄港地スキャグウェイに入港しました。この街はゴールドラッシュ時代に栄えた街です。当時の雰囲気を残した街並は映画のセットのようで西洋版の太秦映画村を見ている感じです。今日も好天に恵まれ、シャツ1枚でも汗ばみそうな陽気です。

午前中は「ホワイトパス山岳鉄道の旅」に参加です。この鉄道はゴールドラッシュ時代に人と荷物の運搬に活躍しました。海拔0mからホワイトパスまで標高差879mをわずか32kmで駆け上ります。今回は全車両飛鳥Ⅱのお客様で貸し切りです。列車は発車するとすぐに山の中へ進みます。徐々に勾配やカーブがきつくなり始め、手を伸ばすとむき出しの岩に触れることが出来そうな区間もありました。しばらく走っていると、眼下に溪谷や山々、そこに留まる氷河まで見渡せる絶景が広がりました。

今夕のエンターテインメントはプラウディアグランドオーケストラのコンサート。フルート、キーボード、そしてピアノの3人で多彩な音色を聞かせてくれます。曲のジャンルもポップスからラテン、ジャズのスタンダードまで様々なジャンルの曲が奏でられます。3人組とは思えない、演奏の厚みと少数ならではの息の合った演奏を楽しめました。



Cruise : 2019年ハワイ・アラスカ グランドクルーズ (40)

五里霧中

Date : 2019/06/30 緯度 : N 59度 52分 経度 : W 139度 39分 天気 : 霧 気温 : 15.0度 速度 : 17.2ノット
海域 : 太平洋 寄港地 : 終日航海日



昨日、スキャグウェイを出港し再び終日航海日が始まりました。今日の見どころは何と言っても船上からのハバード氷河見学です。とても楽しみだったのですが、朝からずっと見渡すかぎり真っ白な深い霧。小久江船長が時間ギリギリまで付近の海で船を止めて天候の回復を待ってくれたのですが、残念ながら今回は断念することになりました。

船内は今日もイベント、教室が盛りだくさんです。午後のハリウッドシアターではゴルフ教室の井上浩助先生の講演会です。ゴルフ哲学「心を磨く」と題して、先生が心掛けていることを話してくださいました。「ゴルフはメンタルスポーツと云われます、置かれた状況を受け入れる。」先生の話聞いて日々、そうありたいと思いました。

モンテカルロでは、第一回飛鳥Ⅱ杯ポーカーグランプリが開かれました。出場者は今日までに予選を勝ち抜いた精鋭12名プラス特別参戦の吉田アシスタントホテルマネージャーです。2つのテーブルに分かれてゲームスタートです。皆さん、勝利の女神を引き寄せようと、駆け引きや心理戦を仕掛けていきます。初代の栄冠を手にしたのは女性のお客様でした。

その後、コンパスルームを覗いてみると皆さん楽しそうに絵筆で何かに着色しています。こちらはテラコッタ教室、素焼きコースだそうです。先生は東京藝術大学卒の井田大介先生です。ご自身で粘土で形を作り、窯で素焼きした作品に今日は研磨や着色をして仕上げます。皆さん真剣に作業されて「時間を忘れるくらい集中しちゃうね」などと話していました。



Cruise : 2019年ハワイ・アラスカ グランドクルーズ (40)

カレッジフィヨルド

Date : 2019/07/01 緯度 : N 61度 12分 経度 : W 147度 47分 天気 : 晴れ 気温 : 14.0度

速度 : 14.7ノット

海域 : 太平洋 寄港地 : 終日航海日



夜明け前、窓から外を見ると濃い霧が出ています。周囲の漁船に知らせるために汽笛が鳴ります。昨日のような天気なのか心配しましたが、朝には霧は晴れてきました。今日はカレッジフィヨルドに入り、ハーバード氷河を船上から見学です。カレッジフィヨルドとは、無名の氷河に調査隊の隊員の出身校の名前をつけたことに由来するそうです。

今日は海も穏やかで流水の数も少なく、ハーバード氷河1キロ近くまで船を寄せてくれました。そこでエンジンを止めてしばらく見学します。目の前にドンと横たわる氷河。しばらく氷河を見ていると、雷のようなゴロゴロとした音が響いてきます。氷河が崩れる音らしいのですが、どこが崩れたのか分かりません。見た目以上に距離があるので、音が聞こえるころには崩れ落ちた後なんです。何とか崩れる瞬間を見ようと注意深く見ていると、小さな崩落の後に、大きな塊がズレ落ちていきます！その後に落雷のような音が。今まで体験したことのないような光景が目の前で起きていて、とても感動しました。

今夕のエンターテインメントはフルート奏者の山形由美さんのコンサートです。フルートとピアノだけの構成ですが、ピアノの芦川真理子さんとのハーモニーは素晴らしく、心地良い音色が体に沁みしてくるような素敵な演奏でした。



Cruise : 2019年ハワイ・アラスカ グランドクルーズ (40)

青春ポップス

Date : 2019/07/02 緯度 : N 57度 31分 経度 : W 151度 23分 天気 : 晴れ 気温 : 14.0度

速度 : 15.1ノット

海域 : 太平洋 寄港地 : 終日航海日



昨日までは周囲に鳥影が見えていたのですが、今日から見渡すかぎり広大な海です。デッキに出ると風も冷たくて強く吹いています。午前中、写真教室の一環として初めて船上でモデル撮影会を開催しました。モデルはプロダクションキャストのダンサー、レイチェルさん。飛鳥Ⅱの船内でロケ撮影をする機会はなかなかないので、思い出の一つになればと思い企画させていただきました。初めてということもあり、参加してくださった人数は少なかったのですが、マンツーマンで楽しい撮影会が出来ました。

午後からは「青春ポップス」を覗いてみました。映像を見ながら楽譜なしで、歌とステップを楽しむそんな教室です。いま、人気のヤマハのプログラムだそうです。参加された方は唄うことが大好きで、とても楽しそうに唄われています。映像を見ながらなので、すぐに軽やかなステップが踏めます。今日の曲目は「青春時代」でした。次回はどんな曲を唄うのか楽しみです。

その後コンパスルームの前を通ると、いい香りがします。中に入ってみると昨日までの氷河のイメージをそのままにバスボムづくりをしています。重曹、クエン酸、片栗粉に適量の水を加えて練ります。それを型にはめて、上にバスソルトをトッピングして完成です。これをご自宅で使って頂いて、氷河を思い出しながら疲れをとってくださいね。



Cruise : 2019年ハワイ・アラスカ グランドクルーズ (40)

いよいよ最終寄港地へ向かって

Date : 2019/07/03 緯度 : N 54度 02分 経度 : W 162度 27分 天気 : 曇り 気温 : 10.6度

速度 : 18.0ノット

海域 : 太平洋 寄港地 : 終日航海日



今朝も曇り空のスタートです。船内では最終寄港地ペトロパブロフスクカムチャッキーに向け、ロシアを知る機会として小林和男氏の講演会が開かれました。会場のハリウッドシアターは満席です。小林さんは現在フリージャーナリストですが、NHK時代からご自身で足を運んで、現場を見て取材するスタンスを信条にされているそうです。経験されたからこそその逸話や現地の様子は鮮明です。またロシアの歴史、文化に造詣が深いのでお話にどんどん引き込まれました。

講演の後、6デッキ後方のスポーツエリアでは冷たい風を吹き飛ばすがごとく、ディスコン大会が開かれました。2チームが青と赤のディスクを持ち、最初に目印となるディスクを投げて、青と赤どちらの方がディスクを目印近くに投げられるかを競います。ルールがシンプルだとやはり白熱して盛り上がります。

今夕のエンターテインメントは、お三方の息が合った瀬木貴将トリオコンサートです。そのコンサートの中で驚いたのが、お客様から曲のタイトルをいただき、そこからイメージを膨らませて、3分間で作曲するという「3分間作曲クッキング」でした。3分間で作曲して譜面に起こすのもスゴイのですが、メンバーの方が初見で演奏を合わせるのもびっくりしました。興奮冷めやらぬままギャラクシーラウンジを出ると、いつのまにか青い空に夕暮れが迫っていました。



Cruise : 2019年ハワイ・アラスカ グランドクルーズ (40)

味の実験室

Date : 2019/07/04 緯度 : N 54度 14分 経度 : W 174度 46分 天気 : 曇り 気温 : 10.6度

速度 : 17.4ノット

海域 : 太平洋 寄港地 : 終日航海日



久しぶりに朝から太陽が出て気持ちいい日差しが差し込んできます。しかし外は寒く風が強いです。今クルーズ航海日のほとんどの日に開かれる教室の一つがゴルフ教室です。教えてくださるのは井上浩助先生です。とにかく人気で午前と午後2時間とも、予約で埋まります。先生のシンプルで分かりやすいアドバイスを受けるたび、スイングが変わっていきます。海風を感じながらスイングチェックができるのも魅力です。

午後、マリナーズクラブで面白そうな催しが。ノンアルコールカクテル教室です。中を覗くとバーカウンターにはシェイカー、テーブルにはカクテルシロップがずらりと並んでいます。レシピの書かれた教材で説明を受けて、シェイカーでカクテル作りに挑戦です。カクテルシロップを味見してオリジナルの組み合わせを模索する方。中でもキュウリシロップがとても気に入りました。皆さんとても楽しそうです。

航海日の6デッキ後方のスポーツエリアでは、身体を動かす様々なアクティビティが行われています。昨日、ご紹介した「ディスコン大会」もそうです。今日見に行ったときは「ホールインボールタイム」の時間でした。2チームに分かれて青と赤のボールを点数の表記された穴めがけて転がすというもの。皆さん、白熱するのはもちろんですが身体を動かすことが大好きなんです。本当に元気いっぱいです。



Cruise : 2019年ハワイ・アラスカ グランドクルーズ (40)

社交ダンス教室

Date : 2019/07/06 緯度 : N 53度 53分 経度 : E 173度 48分 天気 : 曇り 気温 : 8.3度 速度 : 16.2ノット
海域 : 太平洋 寄港地 : 終日航海日

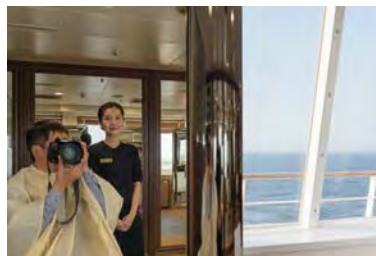


今日は初代飛鳥のころより大人気の社交ダンス教室を紹介します。午前中は初心者を対象で、午後はある程度、踊れる方が対象です。クルーズの大詰め、教室を覗いてみるとワルツの音楽が聞こえてきました。参加されている方は、横浜出港時には踊ったこともない方々でしたが、すっかりダンスの形になっています。ご指導くださるのは山下昌美先生です。もう20年以上、飛鳥で教えていらっしゃいます。教わった皆さんが必ず「本当に分かりやすい」とおっしゃります。いつも明るい素敵な教室です。

今夕は飛鳥Ⅱのロングクルーズではおなじみの、お客様による「かくし芸大会」が開かれました。総勢9名が参加され、のど自慢、腕自慢です。演目は歌あり、踊りあり、マジックありと多彩で、お客様がステージに上がるたびに、ファンから大きな声援が飛びます。大トリの「東京ラブソディ」では最後に出演者全員がステージに上がって盛り上がりました。

久しぶりのロングクルーズで忘れていたことがあります。思った以上に髪が伸びますね。せっかくなので、アスカ アヴェダ サロン&スパで切ってもらうことにしました。初めて利用するのでドキドキしました。海を見ながら髪を切ってもらえて清々しい気分です。担当してくださった桑島さんがすっきりしたヘアスタイルにしてくださいました。いつも予約のお客様が絶えず美意識が高い方が多いそうです。

※飛鳥Ⅱは日付変更線を越えたため、7月5日分のフォトエッセイはございません。



Cruise : 2019年ハワイ・アラスカ グランドクルーズ (40)

七夕

Date : 2019/07/07 緯度 : N 53度 12分 経度 : E 164度 38分 天気 : 曇り 気温 : 8.6度 速度 : 14.4ノット
海域 : 太平洋 寄港地 : 終日航海日



今日は七夕です、船内でもクルーズスタッフが笹と短冊を準備してくれました。皆さん、たくさん願い事を書いて飾っています。外の天気はここ数日、あいにくの曇り空で今夜は天の川を見ることが出来そうもありません。

クルーズも残り1週間を切り各教室それぞれ、まとめや仕上げの段階です。囲碁教室では山本正人先生による、指導碁の全面打ちが行われていました。囲碁教室は今クルーズ中、航海日の午前中に初心者コース、午後に中級コースが開かれていました。指導碁に参加の皆さん、とても真剣です。26人に対して山本先生は時折アドバイスを送りながら打ち続けます。今日は時間制で2時間で打ち切られましたが、その後もひとりひとりに講評されていました。

ハリウッドシアターでは「太平洋ぐるっとウルトラクイズ」と称して、クイズ大会が行われました。午前中に70名近い参加者で予選を行い、午後から予選を勝ち抜いた13名による準決勝、決勝が行われました。最後の決勝の3名による早押しクイズでは、どなたも一歩も引かない白熱した戦いが繰り広げられました。明日はいよいよ最後の寄港地、ペドロパブロフスクカムチャッキーです。



Cruise : 2019年ハワイ・アラスカ グランドクルーズ (40)

ペトロパブロフスクカムチャッキー

Date : 2019/07/08 緯度 : N 53度 01分 経度 : E 158度 39分 天気 : 雨 気温 : 10.0度 速度 : 12.4ノット
海域 : 太平洋 寄港地 : ペトロパブロフスクカムチャッキー



今朝、予定より1時間ほど遅れて、無事に最後の寄港地ペトロパブロフスクカムチャッキーに入港しました。あいにくずっと細かい雨が降っています。今日はクルーズ特典の半日観光に参加しました。最初に訪れた博物館はカムチャッカ半島の自然や動物、先住民の生活の様子などが展示してあり、小さい建物ですが見ごたえがあります。次に訪れたのはロシア正教会。2010年に建立されたもので金色の玉ねぎ型のドームが見えます。中に入ると、ちょうどその部分を中心に見事な天井画が描かれています。最後にレーニン広場などを巡りました。

今夕のエンターテインメントは福居一大BANDのコンサートでした。津軽三味線、尺八、ピアノ、そしてパーカッションの編成です。日本伝統の民謡だけでなく、オリジナル曲をはじめジャズ、ポップスなど幅広いジャンルを披露してくれます。それぞれが素晴らしい演奏技術をお持ちなので聞き入ってしまいました。

今クルーズの最後のボンボヤージは、悪天候のためパームコートでの開催となりました。出航に華を添えるようにYura&Maximの仲間たちがロシア民謡やロシア舞踏で盛り上げてくれました。そして最後にロシア舞踏クラスによる発表会もありました。そして飛鳥Ⅱはいよいよ横浜へ向います。



Cruise : 2019年ハワイ・アラスカ グランドクルーズ (40)

合同発表会

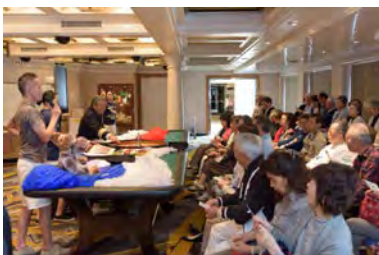
Date : 2019/07/09 緯度 : N 48度 29分 経度 : E 154度 33分 天気 : 霧 気温 : 5.0度 速度 : 18.7ノット
海域 : 太平洋 寄港地 : 終日航海日



明け方から霧がでてすっきりしないお天気が続いています。クルーズも終わりに近づいてきて、写真教室も今日が最終回でした。多くの方に聞きに来ていただき励みとなりました。午前中、合同発表会が行われました。ウクレレ、フォークダンス、フラ教室、懐かしい歌を歌う会の方々の発表会です。皆さん、練習した成果を思う存分発揮され、熱い声援を受けていました。

午後からはモンテカルロへ。「ルーレットビンゴ」が開かれます。ゲストディーラーがルーレットを回し、景品はモンテカルロのスタッフが寄港地で買い集めたもの、というイベントです。ルーレットの数字が読み上げられるたび、「リーチ!」「ビンゴ!」と声が響きます。最後はゲストディーラー、川上ホテルマネージャーの登場で大盛り上がりでした。

プールデッキに上がると餅つきが始まろうとしています。初めに小久江船長をはじめシニアオフィサーが。続いてお客様がハッピーを着て順番にお餅をついていきました。寒さを吹き飛ばすような勢いのある掛け声が響きます。最後には僕も参加しました。つくたてのお餅は、あんこ、きな粉、磯部、からみの4種類でおいしくいただきました。



Cruise : 2019年ハワイ・アラスカ グランドクルーズ (40)

フェアウェルパーティー

Date : 2019/07/10 **緯度 :** N 42度 38分 **経度 :** E 148度 04分 **天気 :** 曇り **気温 :** 14.0度 **速度 :** 17.8ノット
海域 : 太平洋 **寄港地 :** 終日航海日



いよいよクルーズも大詰めです。デッキに出ると気温もかなり高くなったことを感じます。今夜は小久江船長主催のフェアウェルパーティーが開かれました。ギャラクシーラウンジにはエレガントに着飾ったお客様が集まり、小久江船長と記念写真を撮られる方もいらっしゃいました。パーティーの始まりはMr.バッハの変面パフォーマンス、続いて飛鳥Ⅱプロダクションショーが華やかに盛り上げます。そして本日のホスト、小久江船長とシニアオフィサーが登壇して挨拶がありました。今クルーズを振り返っての言葉は、旅の終わりを感じさせ少し寂しい気持ちになります。パーティーの締めくくりはお客様、シニアオフィサー、クルーズスタッフ、キャビンスチュワーデスも参加して、蛍の光を歌いました。

西口総料理長による最後のフォーマルディナーのコースの紹介を聞きながら、おいしくお料理をいただきました。食後には山形由美さんのコンサートが開かれ、旅の思い出に触れながらピアニストの芦川真理子さんとの息の合った演奏を聞かせてくださり、フルートの持つ音色を存分に楽しむことが出来ました。素敵な夜も終わりを迎え、いよいよクルーズも終盤です。



Cruise : 2019年ハワイ・アラスカ グランドクルーズ (40)

クルーショー

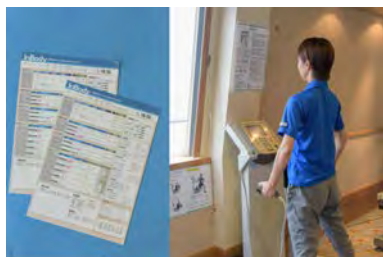
Date : 2019/07/11 緯度 : N 37度 26分 経度 : E 143度 03分 天気 : 曇り 気温 : 20.6度 速度 : 15.6ノット
海域 : 太平洋 寄港地 : 終日航海日



今朝は久しぶりに晴れた朝を迎えました。長袖から半袖に変わり、横浜が近くなってきたことを実感しました。今クルーズ中、航海日には毎日、体を動かそうと決めて乗船しました。そこでフィットネスでインボディー測定を使い乗船直後とその一月後の2回計測しました。フィットネス担当の西村さんに指導されての実測です。数値を比較するとまずまず改善されていました。

午前中、ギャラクシーラウンジとハリウッドシアターでは2019年ハワイ・アラスカ グランドクルーズビンゴ大会が盛大に開かれていました。各寄港地でクルーズスタッフが調達した品やアスカオリジナルグッズなど豪華記念品が多数用意されています。元気よくビンゴが始まると、皆さん気合が入って至る所から「リーチ!」、「ビンゴ!」と声が上がります。最後は全く数字が当たらない方々で、今日のアンラッキーゲームが行われ最後まで盛り上がりました。

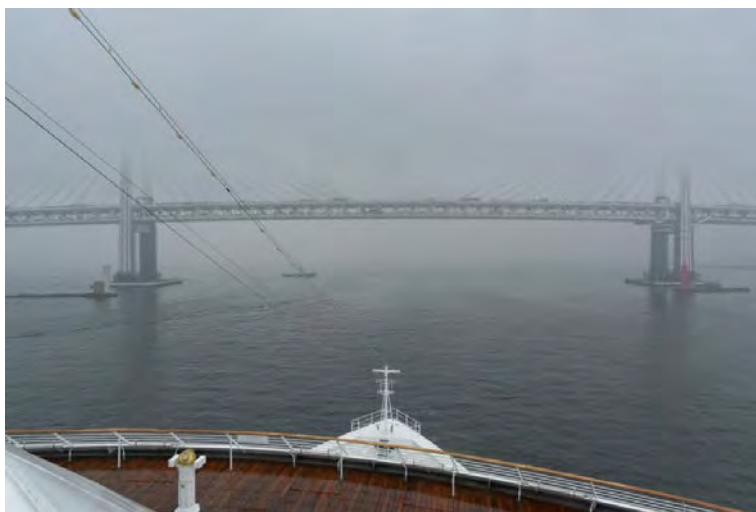
最後の夜はクルーショーです。クルーの皆さんが夜な夜な練習を重ねた踊りや歌を披露してくれました。そして今回のクルーショーでは川上ホテルマネージャーが漁師に扮し「北の漁場」を熱唱して会場を盛り上げてくださいました。乗客からもクルーからも愛されている川上ホテルマネージャーは今クルーズで引退されます。これまでの思い出、飛鳥Ⅱへの思いなど、心温まる挨拶で締めくくられました。



Cruise : 2019年ハワイ・アラスカ グランドクルーズ (40)

帰港

Date : 2019/07/12 緯度 : N 35度 27分 経度 : E 139度 39分 天気 : 雨 気温 : 21.7度 速度 : 13.4ノット
海域 : 太平洋 寄港地 : 横浜



朝、起きると小雨が降っています。視界も悪くどの辺を航行しているのか分かりません。ベイブリッジも上の部分が霧の中です。そんな梅雨の日本に、飛鳥Ⅱは帰ってきました。プロムナードデッキでは入港パーティーが開かれました。船内のいたるところで、ご挨拶や再会の約束をされるお客様の姿が見られます。

下船を前に少し小久江船長とお話しする機会があり、今クルーズの感想をお聞きしました。「無事に帰港できたことが一番。今クルーズの思い出の一つとしてはアラスカでしょうか。天気が良くて海が荒れていなかったのも、ゆっくりハーバード氷河も見学できましたし、フィヨルドの海を時間をかけて航行できました。アラスカの海は行くたび徐々に変わっていくので、いま見た時が一番なんですよ。」と話してくださいました。

今クルーズではハワイとアラスカの大自然を間近で見ることが出来ました。船上から見た、ナパリコーストとハーバード氷河。ともにクルーズ船だから見る事が出来た景色でした。とても貴重な体験が出来、久しぶりに乗船させていただいて、やっぱり船旅はいいなと改めて思いました。今日で今クルーズのフォトエッセイも終わりとなります。最後までお読みいただきありがとうございました。

